

## 防犯対策5つの心得

い人を狙う。

## 1.夜間の帰宅時

- 夏の猛暑が到来し、それに合わせて服装や自宅の風通しを工夫する人も増えると思います。例年、この時期に増加するのが性犯罪です。

## 最近の犯行手口

- ベランダ窓や玄関などの鍵が掛かっていない箇所から侵入し、就寝中を襲う。
- 帰宅中をつけて行き、後方からいきなり「口をふさぐ」「抱きつく」などして、人気のない場所に連れ込む。

## 2.エレベーターを使う時

- 狙った相手が自宅玄関の鍵を開けた瞬間、素早く室内へ押し込む。
- マンションのオートロックが開いているときに、住民を装ってエントランス内に侵入し、エレベータの中や非常階段など死角となる場所に連れ込む。
- 携帯電話でながら歩行するなど、周囲に関心を示さない人を狙う。

## 3.部屋の戸締り

- マンションなどの高層階に住んでいても、ベランダからの侵入に注意し、窓には必ず鍵を掛けましょう。
- ドアや窓にはワンドアツーロックを心掛けましょう。不審者は無施錠のところから侵入してきます。

## 地域住民の視線が大事

- 不審者は、死角や暗がりに潜むなど、自分の存在を消すように行動します。もし、不審者などが身を潜める場所がなかつたら、多くの犯罪は未然に防げます。
- 「夜間は玄関の門灯をつけた自動的に光るセンサーのライトをつける」「地域でのあいさつ・声かけを行う」「道路などでの違法駐車はしない」などが、地域一体となつた防犯対策で効果的です。
- 大切なのは地域住民が一致団結して「犯罪は許されない」「自分たちのまちは自分たちで守る」姿勢を見せることです。

- これはすべて詐欺です！！
- 絶対に電話をかけないでください！
- 騙されて電子マネーを買わない！

筑紫野警察署 ☎(929)0110

## 筑紫野警察署からのお知らせ ~電子マネーを購入させる架空請求詐欺に注意~

## 【電子マネーによる架空請求とは？】

- ①パソコンを操作していると、警告画面が表示され、警告音が流れる。
- ②警告画面に、サポートセンターを装った電話番号が書かれている。
- ③電話相手から●●●●円分の電子マネーを近くのコンビニなどで買うように指示される。
- ④購入した電子マネーに記載している番号を教えてくださいと言われる。  
その番号を伝えてしまったら…相手にお金を渡したことになります。